



報道機関各位

令和8年5月12日

健康福祉部健康医療局保健予防課

電話番号 0776-20-0351

県庁内線番号 2625

麻疹（はしか）の発生について

1 概要

令和8年5月10日、県内の医療機関から丹南健康福祉センターに対し、麻疹の発生届があり、衛生環境研究センターで検査を実施したところ、5月11日、麻疹ウイルスの陽性が確認されたため、患者の健康状態、行動等についての調査を実施しました。

2 患者等の状況

丹南健康福祉センター管内在住の40代 男性 1名

主な症状：発熱、鼻汁、発疹

発症日：令和8年5月6日

現在の状態：症状は回復してきている。

予防接種歴：なし

推定感染地域：ベトナム（4月下旬に渡航歴あり）

感染可能期間における行動歴：

5月5日 東京都および神奈川県を観光

5月6日 神奈川県から帰福（自家用車利用）

5月7日～ 自宅療養

5月8日 発熱のため県内医療機関受診

5月10日 発疹のため県内医療機関受診

※県内における公共交通機関の利用なし（移動は自家用車のみ）

※県内における接触者については丹南健康福祉センターが把握しており、健康観察等の必要な対応を行っています。

3 発生に伴う対応

① 患者の健康状態、行動を調査

② 接触者の健康観察、有症状時の早期医療機関受診、受診の際の医療機関への事前連絡

4 麻疹の発生状況

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
全国	6	28	45	265	436
福井県	0	0	0	1	1

※令和7年は暫定値、令和8年の福井県は令和8年5月11日時点、全国は令和8年4月26日時点の速報値

5 県民の皆様へ

- ・症状から麻疹が疑われる場合、**必ず事前に医療機関に電話連絡してから受診してください。**
また、受診の際は、周囲の方へ感染させないようにマスクを着用し、**公共交通機関等の利用を避けてください。**
- ・麻疹の定期予防接種は1歳児、小学校入学前1年間の幼児です。対象者は早めに受けましょう。
- ・海外へ渡航される方、今まで麻疹にかかったことが無い方、麻疹の予防接種を2回接種していない方等は、麻疹風しん混合ワクチンの任意接種を検討し、かかりつけ医にご相談ください。
- ・海外から帰国された方は、麻疹発症の可能性を考慮し、高熱や全身の発疹、鼻水、目の充血などの症状に注意しましょう。

（参考）麻疹とは

麻疹ウイルスに感染すると約10日後、熱やせき、鼻水など、風邪のような症状が出ます。この時期にほぼの内側に白い斑点（コプリック斑）を伴うことがあります。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。

空気感染、飛まつ感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染し、その感染力は非常に強いと言われています。周囲への感染可能期間は、発症日の1日前から解熱後3日間を経過するまでの期間で、発症前から感染力があります。